

# ご利用案内

通常投映日時＝土・日・祝日

通常投映時間・内容(1月～3月)

11:00(幼児～小学生向け)	13:30(小～中学生向け)	15:00(高校生～大人向け)
フィールドオブヘブン 妖怪ウォッチ プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい! ほしのおはなし(星空解説)	3D プラネタリウムへの招待 プレアデス神話 妖怪ウォッチ プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい! 星空解説	星の一生 星と海に抱かれて アジアヒーリング 星空解説 ※2/11(土)「星空音楽館」は別内容となります。

※ご希望による投映も行います。事前予約が必要となりますので、詳細はお問い合わせください。

## 観覧料

高校生以上(個人)	510円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

☆博物館パスポート1枚につき、  
高校生以上1名無料

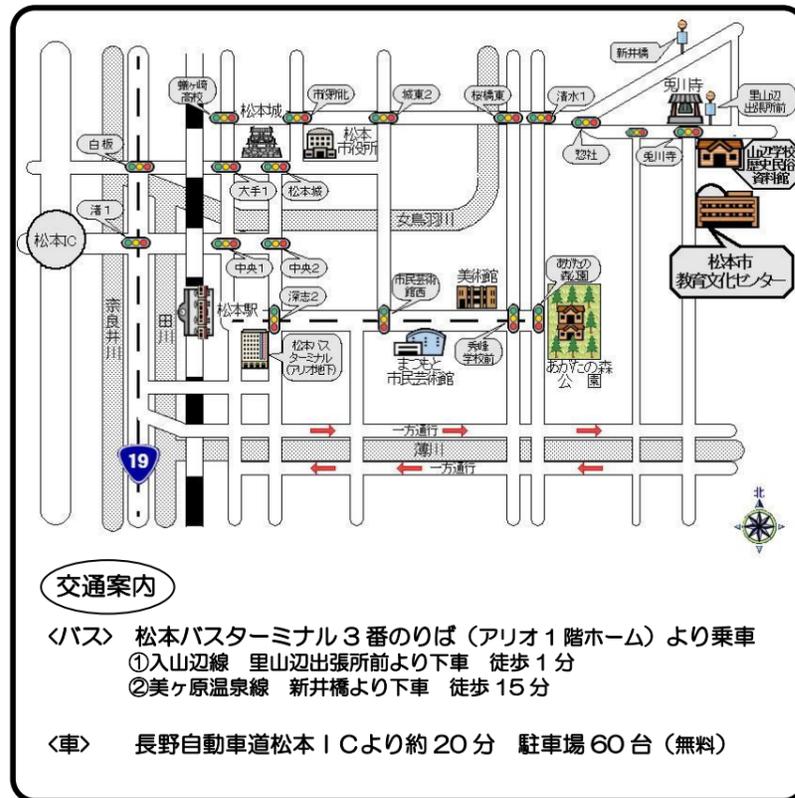
☆転入世帯優待券1枚につき、  
1世帯家族無料

☆障害者手帳持参により、  
本人とその介助者1名無料

☆市内在住70歳以上の方は無料

☆その他、各種イベント開催時には無料

## アクセス



### 交通案内

＜バス＞ 松本バスターミナル3番のりば(アリオ1階ホーム)より乗車  
①入山辺線 里山辺出張所前より下車 徒歩1分  
②美ヶ原温泉線 新井橋より下車 徒歩15分  
＜車＞ 長野自動車道松本ICより約20分 駐車場60台(無料)

## 松本市教育文化センター

〒390-0221 松本市里山辺 2930-1

TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604

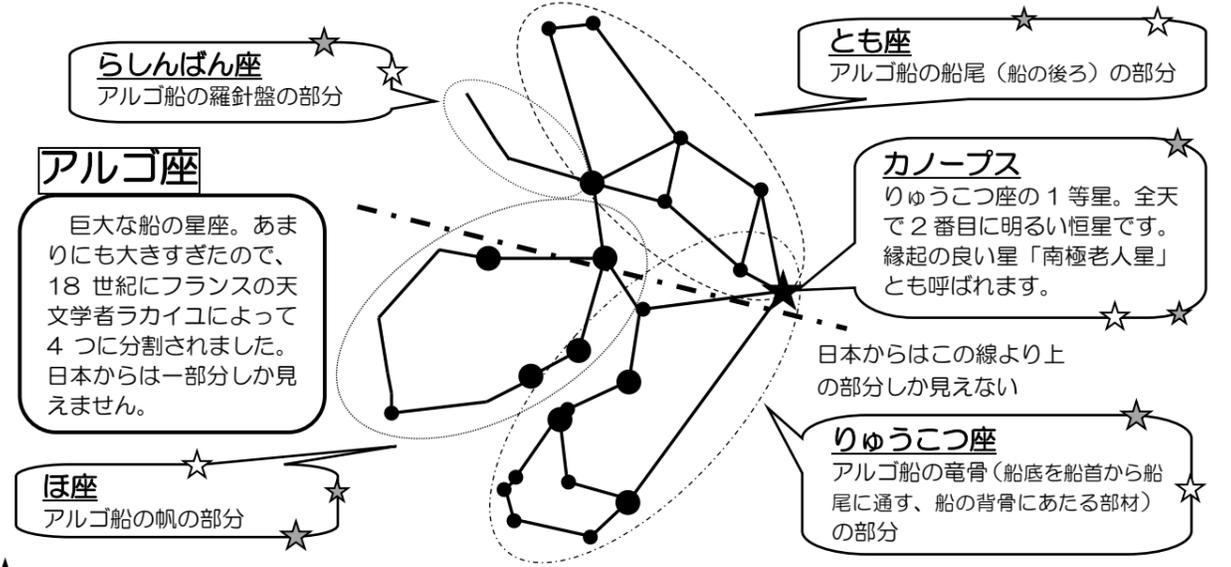
E-mail:kyoubun@city.matsumoto.nagano.jp

# ほしみる

No.44 2017.2.1

## アルゴ船と勇者たち

今回は去年発行のNo.42に掲載したおひつじ座の続きのお話です。冬から春先にかけて南の低空に上るカノープスと、日本では一部分しか見えないアルゴ座について特集します。



**アルゴ座**  
巨大な船の星座。あまりにも大きすぎたので、18世紀にフランスの天文学者ラカイユによって4つに分割されました。日本からは一部分しか見えません。

**カノープス**  
りゅうこつ座の1等星。全天で2番目に明るい恒星です。縁起の良い星「南極老人星」とも呼ばれます。

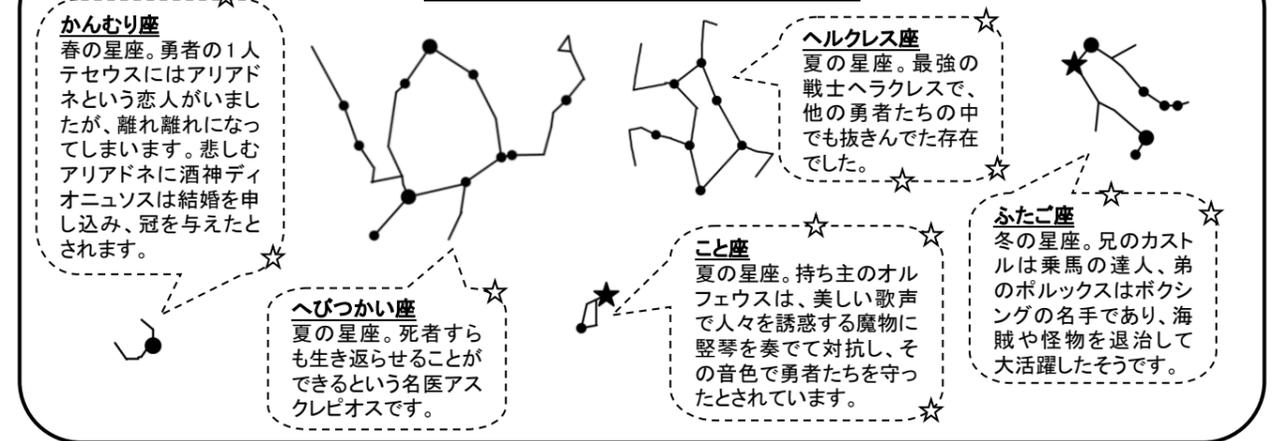
日本からはこの線より上の部分しか見えない

**りゅうこつ座**  
アルゴ船の竜骨(船底を船首から船尾に通す、船の背骨にあたる部材)の部分

### アルゴ船の冒険

古代ギリシャのイオルコス国の王子イアソンは、叔父の悪だくみにより国を乗っ取られてしまいました。やがて成長したイアソンは、叔父にイオルコス国を自分の元に返すように求めますが、叔父は条件として、「コルキス国の宝物である金色の羊の毛皮を持ってくるように」と要求をしてくれました。イアソン王子はカシの大木の飾りをつけた巨大な船を作らせると、ギリシャ中の若者に声をかけ、その船の乗員を募集しました。こうしてギリシャが誇る50人の勇者とともに、イアソン王子は巨船アルゴ号(「快速」という意味)での冒険に旅立ちます(乗船した勇者については下記をご覧ください)。コルキス国への道中、非常に多くの災難に遭いますが、仲間と協力をして乗り越え、ついにコルキス国へとたどり着きます。コルキス王からの難題を、イアソンに恋をした王の娘メディアからの協力により克服し、金毛の毛皮の守り番をしている竜をメディア王女の魔法で眠らせると、無事に毛皮を手に入れることに成功しました。こうして金色の羊の毛皮を手に入れて帰国したイアソンは、叔父を倒し、国を取り戻したとされています。

### アルゴ船の勇者と関係の深い星座



**かんむり座**  
春の星座。勇者の1人テセウスにはアリアドネという恋人がいましたが、離れ離れになってしまいます。悲しむアリアドネに酒神ディオニソスは結婚を申し込み、冠を与えたとされます。

**ヘルクレス座**  
夏の星座。最強の戦士ヘラクレスで、他の勇者たちの中でも抜きん出た存在でした。

**こと座**  
夏の星座。持ち主のオルフェウスは、美しい歌声で人々を誘惑する魔物に竖琴を奏でて対抗し、その音色で勇者たちを守ったとされています。

**へびつかい座**  
夏の星座。死者すらも生き返らせることができるという名医アスクレピオスです。

**ふたご座**  
冬の星座。兄のカストルは乗馬の達人、弟のポルックスはボクシングの名手であり、海賊や怪物を退治して大活躍したそうです。

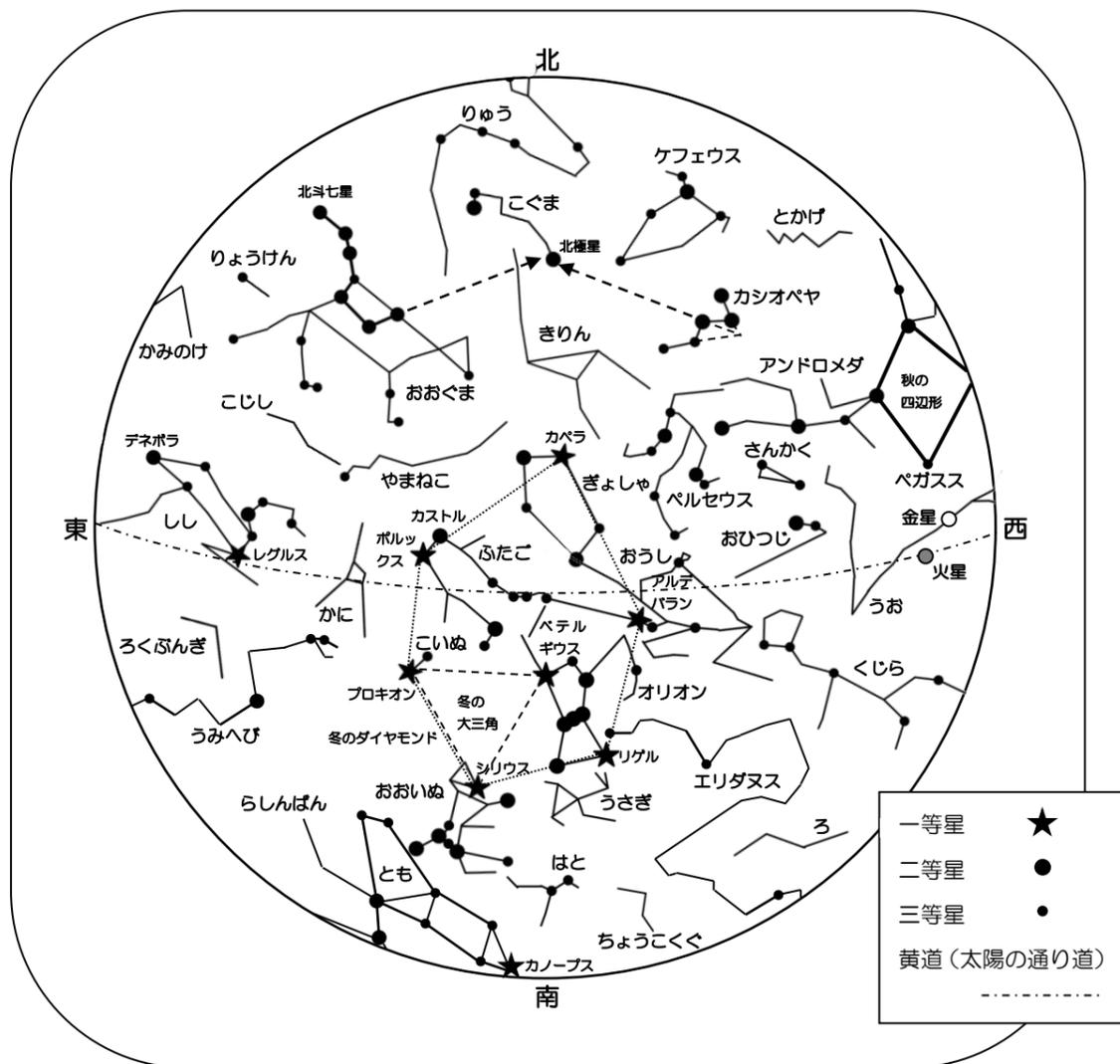
★ 星空クイズ! (アルゴ船の冒険) ★

アルゴ船に乗っていない人物は?

①ヘラクレス ②オルフェウス  
③テセウス ④ゼウス

# 季節の星空

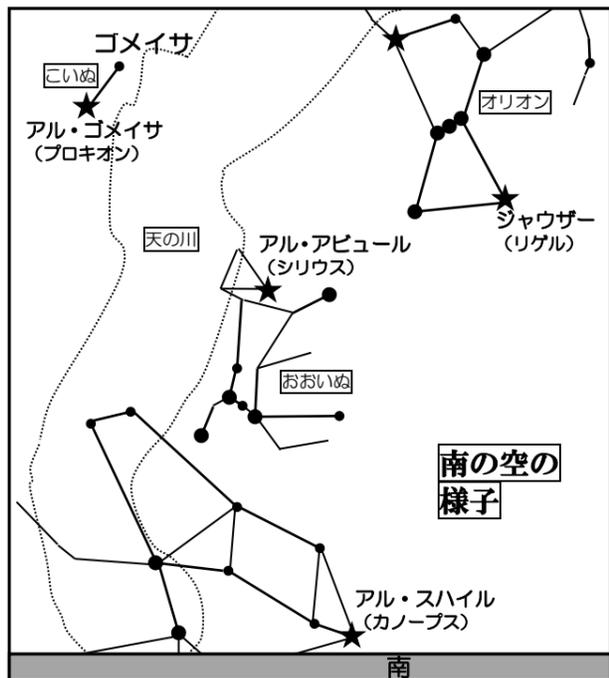
2月15日20時頃の松本の星空



## 2月の主な天文情報

- 1(水) 細い月と火星が接近
- 11(土) 満月
- 15(水) 月と木星が接近
- 17(金) 金星が最大光度
- 21(火) 月と土星が接近
- 26(日) 新月

★  
光度  
地球から見たときの  
天体の明るさ。  
最大光度のときに最も  
明るく見えます。



## ☆ ☆ ☆ プラネタリウム事業案内 ☆ ☆ ☆

- 2/11(土) ☆星空音楽館 15:00~  
プラネタリウムで星空を見ながら音楽を鑑賞しましょう。  
今回のテーマは「平成28年度リクエスト特集～MUSIC ALL STARS～」  
です。申し込み不要。当日先着90人
- 2/25(土) ☆星空散歩・星の観望会 18:30~20:00  
天体望遠鏡を使って、季節の天文現象を観測します。  
(観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)  
受付開始:2/18(土) 8:30より  
定員:40人(小学生以上。高校生以下は保護者同伴)
- 3/5(日) ☆太陽観測 9:00~10:15  
天体望遠鏡を使って、太陽のプロミネンスや黒点を観測します。  
専用のフィルターを使用し、安全に観測できます。  
(観測ができない天気の場合はプラネタリウムをご覧ください。)  
受付開始:2/26(日) 8:30より  
定員:15人(小学生以上。小学生の方は保護者同伴)

※事前申し込みが必要な事業についての受付は、電話受付のみとさせていただきます。

## 小犬の泣き濡れた瞳

こいぬ座は、1等星のプロキオンと、すぐ近くの3等星を結んで作られる小さな星座です。この3等星の名前を「ゴメイサ」と言います。

ゴメイサには、「かすかなもの」や「涙ぐんでいるもの」という意味があります。その由来は、プロキオンに比べて暗い星である自分を悲しみ泣いているのだという説や、こいぬ座のモデルとなった獵犬が帰ってこない主人を待ちわびて涙を流しているのだという説があります。他に、かつてはプロキオンの方がゴメイサと呼ばれていたとする説もあります。

大昔のアラビアでは、プロキオンは、りゅうこつ座のカノープス、おおいぬ座のシリウスと三人兄弟だとされていました。ある時、一番上のアル・スハイル(カノープス)は伴侶であるジャウザー(オリオン座のリゲル)を殺してしまい、南の果てへと逃亡します。残された兄弟は後を追いかけて、天の川を渡ろうと試みますが、真ん中のアル・アビュール(シリウス)はどうか川を渡ることができたものの、一番下のプロキオンは渡ることができずに取り残されてしまいます。プロキオンは、置いて行かれたことが悲しくて天の川のほとりで泣き続け、他の兄弟よりも光が弱くなってしまいます。

このことから、プロキオンは「アル・ゴメイサ」と呼ばれるようになり、いつしか3等星の方へと名前が移ったと言われています。

星々の位置関係は、左のページに掲載しています。